



いずみこども園だより

4月号

令和8年4月7日
千代田区立いずみこども園
園長 横澤 峰紀子



いずみこども園
ホームページ
QRコード

【教育目標】 元気な子ども やさしい子ども ☆考える子ども



ご入園・ご進級おめでとうございます

桜の花びらが園庭を彩り、子どもたちの新しい生活を、やさしく後押ししてくれているようです。子どもたちの笑顔と元気な声が園内にあふれ、新たな一年が始まりました。お子様のご入園、ご進級おめでとうございます。

この度、穴原江美園長の後を引き継ぎ、いずみこども園に着任いたしました 横澤峰紀子（よこざわみきこ）と申します。歴代の園長先生方の思いをしっかりと受け継ぎ、いずみこども園の子どもたちのため、また、保護者の皆様、地域の皆様の期待に応えられるよう、微力ではございますが、誠心誠意努めてまいります。どうぞよろしく願いいたします。

さて、今年度は、0歳児8名、1歳児12名、2歳児15名、3歳児19名、4歳児18名、5歳児28名、総勢100名の子どもたちで、スタートしました。

今年度も、

「元気な子ども やさしい子ども 考える子ども」

と教育目標を掲げ、0歳児から5歳児までの保育・教育を行います。また昨年度に引き続き「考える子ども」を重点として、子どもたちが安心して自分らしさを発揮し、夢中になって遊び込める環境づくりを工夫し、子ども一人一人に応じたきめ細やかな保育に、取り組んでまいります。

新しい出会いがたくさん生まれる4月。子どもたちが園生活のリズムを少しずつつかんでいく大切な時期でもあります。4月1日、泣いて過ごした新入園児も、2日目、3日目と過ごすうちに、保育者の温かい関わりの中で、関心のある遊具に自ら関わり、安心して過ごす様子が見られます。その傍らで、進級の子どもが自分のペースで落ち着いて、お人形を寝かしつけて遊んでいる様子も見られました。また、3・4・5歳児が過ごす保育室や廊下では、子どもたちがそれぞれ、自分の遊びたい場や遊具を自分で選び、伸び伸びとやりたい遊びに、じっくりと取り組む様子が見られます。改めて、安心できる大人のまなざしと、心地よい環境の大切さを感じました。

私をはじめ、新たなメンバーが加入し、新生いずみこども園となりました。これまでの伝統を引き継ぎつつ、子どもたちのための、より質の高い保育・教育をめざし、職員がワンチームとなって取り組んでまいります。

保護者の皆様、地域の皆様には今年度も温かいご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。